

新編 新しい算数 第1学年 年間指導計画案

・「学習指導要領」欄のAは数と計算、Bは図形、Cは測定、Dはデータの活用を示しています。

①		単元	指導 時数	ページ	指導内容	学習指導要領
前期	1 学期	★くらべたことがあるかな ★おおいのはどちらかな	1	1～2	●幼児期に育った数や量への関心・感覚の想起	幼児期の学 びの想起
		1. なかまづくりと かず	15	3～33	①条件や観点(同じ数)に応じてものの集合をとらえ、2つの集合の要素を1対1に対応させること ②「いち」から「ご」までの数詞の唱え方、数え方 ③1～5の数字の読み方、書き方、数の構成 ④5までの数の物を探し、数の理解を深めること ⑤5の構成 ⑥「ろく」から「はち」までの数詞の唱え方、数え方、数字の書き方 ⑦「きゅう」、「じゅう」の数詞の唱え方、数え方、数字の書き方 ⑧6の構成 ⑨7の構成 ⑩8の構成 ⑪9の構成 ⑫10の構成 ⑬10の構成の理解を確実にする ⑭1～10の数の大小、系列 ⑮空集合としての0の意味 10までの数の系列を多面的にとらえること	A(1)
		2. なんばんめ	2	34～37	①順序や位置を数で表すこと 10までの集合数と順序数との統一 ②ものの位置の表し方の素地	A(1) B(1)
		★どのようにかわるかな ★しあげよう	1	38～40	①数の構成の関数的な考察 ①10までの数の合成、分解の習熟	A(1) D(1) A(1)

②		単元	指導 時数	ページ	指導内容	学習指導要領
前期	1 学期	3. あわせていくつ ふえるといくつ	8	2～12	①合併の場合の加法の意味 ②加法の式の表し方 ③増加の場合の加法の意味や式の表し方 ④和が10以内の加法計算 ⑤計算カードによる加法計算の練習(1つの数を他の2つの数の和としてみる) ⑥0を含む加法計算 ⑦加法のお話づくり ⑧習熟の時間	A(1)(2)
		☆おぼえているかな?	—	13	●既習内容の理解の確認	—
		4. のこりはいくつ ちがいはいくつ	9	14～25	①減法の意味(求残、求補、求差) ②減法の式に表し、答えを求める ③減法の意味(求補) ④計算カードによる減法計算の練習(1つの数を他の2つの数の差としてみる) ⑤0を含む減法計算 ⑥減法の意味(求差) ⑦文章題の解決をとおして、求差の意味を理解する ⑧減法のお話づくり ⑨習熟の時間	A(1)(2)
		5. どちらがながい	5	26～31	●長さの概念 ●長さの測定(直接比較、間接比較) ●長さを数値化して表すこと(任意単位の初歩)	C(1)
	2 学期	6. わかりやすく せいりしよう	3	32～35	①ものの個数を種類ごとに整理し、簡単な絵や図に表す ②データの特徴を読み取る ③複数の図から、個数の多少を比べたり読み取ったりする	A(1) D(1)
	7. 10よりおおきい	9	36～47	①20までの数の唱え方、数え方	A(1)(2)	

②		単元	指導 時数	ページ	指導内容	学習指導要領	
後期		かず	-1 8		②20までの数の読み方、書き方 ③2ずつや5ずつまとめて数えること ④20までの数の構成 ⑤20までの数の系列、大小(数直線) ⑥2位数に1位数をたす加法計算(繰り上がりなし) ⑦2位数から1位数をひく減法計算(繰り下がりなし) ⑧40までの数の数え方、読み方、書き方		
		8. なんじなんじはん	1	48~49	●時計の目盛りと長針、短針の機能 ●何時、何時半の読み方	C(2)	
		☆おぼえているかな?	-	50	●既習内容の理解の確認	-	
		9. 3つのかずの けいさん	3	51~54	①簡単な3つの数の加法計算 ②簡単な3つの数の減法計算 ③加減混合の計算	A(1)(2)	
		10. どちらがおおい	4	55~58	●体積の概念 ●体積の測定(直接比較、間接比較) ●体積を数値化して表すこと(任意単位の初歩)	C(1)	
		☆おぼえているかな?	-	59	●既習内容の理解の確認 ●10の補数をとらえられるようにするための活動	-	
		11. たしざん	10 -1 9	60~70	①②繰り上がりのある1位数どうしの加法計算(被加数が9) ③繰り上がりのある1位数どうしの加法計算(被加数が7・8) ④習熟の時間 ⑤繰り上がりのある1位数どうしの加法計算(被加数分解) ⑥習熟の時間 ⑦⑧計算カードやゲームによる上記の加法計算の練習 ⑨習熟の時間	A(1)(2)	
		☆おぼえているかな?	-	71	●既習内容の理解の確認	-	
		12. かたちあそび	4	72~75	●直方体、立方体、円柱、球などの立体図形の基礎的概念 ●形や機能に着目した、立体図形の分類 ●立体図形を構成している平面図形の特徴	B(1)	
		13. ひきざん	10 -1 9	76~85	①②③繰り下がりのある11~18-1位数の減法計算(減加法) ④習熟の時間 ⑤⑥繰り下がりのある11~18-1位数の減法計算(減減法) ⑦⑧計算カードやゲームによる上記の減法計算の練習 ⑨習熟の時間	A(1)(2)	
		★どんなけいさんになるのかな?	2	86~87	①加減についての演算決定 ②問題づくり	A(2)	
		★けいさんびらみっど	2	88~89	①②1~2位数の加減法の習熟	A(1)(2)	
		☆おぼえているかな?	-	90	●既習内容の理解の確認	-	
		3学期	14. おおきいかず	14 -2 12	91~105	①10ずつまとめて数えること ②2位数の位取りの原理 ③数の数え方の定着 ④2位数の数の構成 ⑤100までの数の唱え方、数え方、書き方 ⑥100までの数の系列、順序、大小 ⑦数直線上に表された数 ⑧簡単な3位数(120程度まで数えること) ⑨簡単な場合の2位数などの加法、減法 ・繰り上がり、繰り下がりのない2位数±1位数の計算 ⑩簡単な場合の2位数などの加法、減法の説明 ⑪簡単な場合の2位数などの加法、減法(何十±何十) ⑫習熟の時間	A(1)(2)
		15. どちらがひろい	1	106~107	●面積の概念 ●面積の比較(直接比較、陣取りでの数値化による比較)	C(1)	
		16. なんじなんぶん	2	108~110	●何時何分の読み方	C(2)	
		★ビルをつくらう	1	111	●数の乗法・除法的構成の初歩	A(1)(2)	
17. たしざんと ひきざん	5	112~119	①順序、順序数に関する加法や減法 ②異種の量について加法や減法が適用できること ③加法の意味の拡張(求大)	A(2)			

②		単元	指導 時数	ページ	指導内容	学習指導要領
					④減法の意味の拡張(求小) ⑤図を基にした問題解決、図を用いた式の読み取り	
		18. かたちづくり	6	120~125	●色板や数え棒、ドットを用いた基本的な平面図形の構成	B(1)
		★1ねんのふくしゅう	2	126~128	●1学年の学習内容の総復習	A~D

計5時間の短縮

年間の総時数 標準時数 136 時間	3学期制 1学期 41 + 2学期 45 + 3学期 29 = 115	予備時数 21 時間
------------------------------	--	----------------------

新編 新しい算数 第2学年 年間指導計画案

- ・発展印は、発展的な学習の内容を示しています。
- ・「学習指導要領」欄のAは数と計算、Bは図形、Cは測定、Dはデータの活用、「内取」は内容の取扱いを示しています。

上巻		単元	指導 時数	ページ	指導内容	学習指導要領
前期	1 学期	★学びのとびら	1	2～7	●数学的活動を通じた算数科の学び方の確認	第1学年の内容
		1. グラフとひょう	3	8～11	●簡単な一次元表、グラフの読み方、かき方	D(1)
		2. たし算のひっ算	8 -2 6	12～23	①2位数の加法計算の仕方を理解する。 ②2位数+1位数=2位数の筆算の仕方 ③ 2位数+2位数=2位数の筆算の仕方の説明 ④ 2位数+1、2位数=2位数の筆算の仕方 ⑤ 交換法則について ⑥ 習熟の時間	A(2) 内取(3)
				123	発展 カードを用いた加法の筆算づくり	
		3. ひき算のひっ算	8 -2 6	24～35	① 2位数の減法計算の仕方 2位数-1、2位数の筆算の仕方 ② 2位数-2位数の筆算の仕方の説明 ③ 2位数-1、2位数の筆算の仕方の説明 ④ 2位数-1,2位数の筆算の仕方の理解 ⑤ 減法と加法の関係 ⑥ 習熟の時間	A(2)
				123	発展 カードを用いた減法の筆算づくり	
		★どんな計算になるのかな?	2 -1 1	36	① 2位数の加減法を適用して問題を解決し、演算を決定する。	A(2)
4. 長さのたんい	9	37～49	●長さを表す単位の必要性、有用性 ●物差しの目盛りの読み方、使い方 ●長さの単位「センチメートル、ミリメートル」 ●1cm=10mmの単位関係 ●直線概念 ●長さについての加減計算	C(1)		
5. 3けたの数	12 -2 10	50～65	①② 3位数の読み方や表し方 ③ 3位数の位取りの原理、数の構成 ④ 230などの数について、相対的な大きさをとらえる ⑤ 数直線の読みを通して、3位数の大小、順序の理解 ⑥ 1000の構成、数の読み方、1000付近の数の理解 1000までの数の構成を多面的にとらえる ⑦ 数構成に基づく加減計算 ⑧⑨ 数の大小、不等号、等号について ⑩ 習熟の時間	A(1)(2)		
		124	発展 数の構成に基づく数の大小判定方法の説明			
6. 水のかさのたんい	8	66～75	●体積を表す普遍単位の必要性、有用性 ●体積の単位「デシリットル、リットル、ミリリットル」 ●1L=10dL、1L=1000mLの単位関係 ●体積についての加減計算	C(1)		

上巻		単元	指導 時数	ページ	指導内容	学習指導要領
		7. 時こくと時間	7	76～79 124 24～29 デジタル	①時刻と時間の概念、区別 1時間＝60分 1日＝24時間 1分＝60秒 ②1時間＝60分、1日＝24時間の単位関係 1分＝60秒の単位関係 ③午前、午後の意味 ④⑤⑥時刻と時間の求め方 ⑦習熟の時間 発展 時刻と時間の意味の正確な使い分け 発展 時間の加減計算(繰り上がり、繰り下がりあり)	C(2)
		☆おぼえているかな？	—	80	●既習内容の理解の確認	—
	2学期	8. 計算のくふう	5 -1 4	81～85	①② 加法の結合法則、()の使い方、3つの数の加法計算、考えの読み取り ③ 簡単な加減法の暗算の仕方 ④ 習熟の時間	A(2) 内取(2)(3)
	9. たし算とひき算のひっ算	10 -2 8	86～99 125	① 2位数＋2位数＝3位数の筆算の仕方の理解 ② 2位数＋2位数＝3位数や2位数＋1, 2位数＝3位数の筆算の仕方を考え、説明する。 ③ 習熟の時間 ④ 3位数－2位数の筆算の仕方 ⑤ 3位数－2位数の筆算の仕方の説明 ⑥ 3位数－1, 2位数の筆算の仕方 ⑦ 3位数＋1, 2位数や3位数－1, 2位数の筆算の仕方 ⑧ 習熟の時間 発展 3つの2位数の加法筆算	A(2) 内取(3)	
	10. 長方形と正方形	10	100～112	●三角形、四角形の概念と用語 ●辺、頂点の意味 ●直角の概念 ●長方形、正方形の概念、性質、かき方(方眼紙を利用) ●直角三角形の概念、性質、かき方(方眼紙を利用)	B(1) 内取(5)	

下巻		単元	指導 時数	ページ	指導内容	学習指導要領
後期	2学期	11. かけ算(1)	17	2～24	①② 乗法の意味 ③④乗法の場面や式をおはじきで表す ⑤ 被除数の関係について ⑥ 倍概念の基礎 ⑦ 単元の学習の活用「いかしてみよう」 ⑧ 5の段の九九の構成 ⑨ 5の段の適用 ⑩ 2の段の九九の構成 ⑪ 2の段の適用 ⑫ 3の段の九九の構成 ⑬ 3の段の適用 ⑭ 4の段の九九の構成 ⑮ 4の段の適用 ⑯⑰ 習熟の時間	A(1)(3) 内取(4)
		12. かけ算(2)	15 -1 14	27～48	① 6の段の九九の構成 ② 6の段の九九の適用 ③ 7の段の九九の構成	A(1)(3) 内取(4)

下巻		単元	指導 時数	ページ	指導内容	学習指導要領
3 学期					④ 7の段の九九の適用 ⑤ 8の段の九九の構成 ⑥ 8の段の九九の適用 ⑦ 9の段の九九の構成 9の段の九九の適用 ⑧ 1の段の九九の構成 ⑨ 乗数と積の関係、乗法の交換法則の理解 ⑩ 2位数と1位数の乗法の求め方 ⑪ 倍とかけ算 ⑫ かけ算九九を総合的に適用して解決する問題 ⑬⑭ 習熟の時間	
		☆おぼえているかな？	—	49	●既習内容の理解の確認	—
		13. 4けたの数	11 -2 9	50~63	① 10000未満の数のえ方、命数法、記数法、4位数の位取りの仕組み ② 4位数の位取りの仕組み ③ 10000未満の数の構成についての理解 ④ 数のまとまりに着目し、相対的な大きさをとらえる ⑤ 数直線の読み取りを通して、4位数の大小、順序の理解 ⑥ 10000の構成、数の読み方、書き方及び10000付近の数の理解 ⑦ 10000までの数の構成を多面的にとらえる ⑧ 単元の学習の活用「いかしてみよう」 ⑨ 習熟の時間	A(1)(2) 内取(1)
		14. 長いものの 長さのたんい	6	64~71	●長さの単位「メートル」 ●1m=100cmの単位関係	C(1)
		15. たし算とひき算	5	72~79	① 加法逆の減法等の問題解決 ② 減法逆の加法の問題解決 ③ 加法と減法の相互関係の理解 ④ 減法逆の減法の問題作り ⑤ 習熟の時間	A(2) 内取(2)
				109	発展 減法逆の減法の問題解決	
		16. 分数	5	80~88	●具体物を用いて1/2や1/3などの大きさを作ること ① 1/2の大きさや、読み方、書き方 ② 1/4 / や 1/3の大きさや、読み方、書き方 ③ 分離量の分数の表し方 ④ 倍と分数の意味 ⑤ 習熟の時間	A(1)
				デジタル	発展 倍と分数を用いた数量の関係の考察	
		☆おぼえているかな？	—	89	●既習内容の理解の確認	—
		17. はこの形	5	90~95	●箱の形を基にした立体と平面の関係 ●立体図形(立方体、直方体)の構成要素としての頂点、辺、面の特徴	B(1)
			109	発展 展開図による立方体の向かい合う面の考察		
	★計算ピラミッド	2	96~97	① 1~2位数の加減計算の習熟 ② 伴って変わる2つの数量の関係に関する初歩的な考察	A(2)	
	★2年のふくしゅう	4	98~102	●2学年の学習内容の総復習、働かせてきた数学的な見方・考え方の振り返り	A~D	

15時間の短縮 挿入5時間

年間の総時数 標準時数 175 時間	3学期制 1学期 50 + 2学期 53 + 3学期 36 = 138	予備時数 36 時間
------------------------------	-------------------------------------	----------------------

新編 新しい算数 第3学年 年間指導計画案

- ・発展印は、発展的な学習の内容を示しています。
- ・「学習指導要領」欄のAは数と計算、Bは図形、Cは測定、Dはデータの活用、「内取」は内容の取扱いを示しています。

上巻		単元	指導 時数	ページ	指導内容	学習指導要領
前期	1 学期	★学びのとびら	1	2～7	●数学的活動を通した算数科の学び方の確認	第2学年の内容
		1. かけ算	8 -1 7	8～23	① 乗数と積の変化の関係や交換法則 ② 被乗数分解や乗数分解による乗法の性質 ③ 乗数分解 ④ 被乗数や乗数が10の場合の乗法計算 ⑤ 乗法の性質を用いた被乗数が10を超える場合の乗法計算 ⑥ $a \times 0, 0 \times a, 0 \times 0$ の乗法 ⑦ 乗法九九を適用して未知数の乗数や被乗数を求めること、習熟の時間(7, 8をセット)	A(3) 内取(3)(4)
		2. 時ごとと時間のもつめ方	4	24～29	●時刻と時間の求め方 ●時間の単位「秒」の概念 ●1分=60秒の単位関係 デジタル 発展 時間の加減計算(繰り上がり、繰り下がりあり)	C(2)
		3. わり算	9 -2 7	30～42	① 除法の意味(等分除・包含除) ② 除法の意味(等分除・包含除) ③ 等分除の場面から、分けた数量の関係を式に表す ④ 包含除の場面の除法の式 ⑤ 等分除と包含除を、「わり算」として統合的にとらえる ⑥ 除数と商が1位数の除法の答えの求め方 ⑦ $a \div a, 0 \div a, a \div 1$ の除法計算 ⑧ 被除数が0の場合、習熟の時間(8, 9をセット)	A(4)
		☆おぼえているかな?	—	43	●既習内容の理解の確認	—
		4. たし算とひき算の筆算	7 6+1	44～53	①②3位数と2～3位数の加法計算 ・和が3位数、4位数の場合 ③④3位数から1～3位数をひく減法計算 ・波及的に繰り下がる場合 ⑤1000から2～3位数をひく減法計算 ⑥4位数と2～4位数の加減計算(一万の位への繰り上がりなし) ⑦習熟の時間 139 発展 答えが198になる減法づくり	A(2) 内取(2)
		★考える力をのばそう	1	54～55	① 図を活用した、重なりのある2つの長さの和の求め方	A(2)(7)
		5. 長いものの長さのはかり方と表し方	7	56～65	●巻尺の機能と使い方、有用性 ●距離、道のりの意味と求め方 ●長さの単位「キロメートル」 ●1km=1000mの単位関係	C(1)
		6. ぼうグラフと表	9	66～79	●資料の分類・整理の仕方、項目のとり方、表し方 ●棒グラフの読み方、かき方、有用性 ●簡単な二次元表の読み方、かき方	D(1) 内取(8)
		7. 暗算	2	80～81	① 2位数どうしの加法計算の暗算 ② 2位数どうしの減法計算の暗算	A(2) 内取(2)
2 学期	8. あまりのあるわり算	7 -1 6	82～91	①除数と商が1位数で余りのある除法計算(包含除) ②余りと除数の大きさの関係、答えの確かめ方(2, 4をセット) ③等分除での余りのある除法計算 ④習熟の時間 ⑤余りのとらえ方 ⑥習熟の時間 139 発展 あまりの大きさに着目した問題解決	A(4)	

上巻		単元	指導 時数	ページ	指導内容	学習指導要領
		9. 大きい数のしくみ	10 -2 8	92~105	①一万の位までの数の読み方、書き方 ②一億までの数の読み方、書き方 ③習熟の時間 ④数の相対的な大きさ ⑤数直線の意味、1万より大きい数の大小や順序関係(5時間目、6時間目をセット) ⑥数や式の相等関係や大小関係の表し方、数の構成、多面的な見方 ⑦10倍、10でわった数 ⑧100倍、1000倍した数 ⑩習熟の時間 ⑪億、兆に及ぶ数の構成、命数法と記数法 ⑫億、兆に及ぶ数の構成、命数法と記数法の習熟	A(1) 内取(1)
				140	発展 6桁の数づくり ●十進位取り記数法と十進数の意味 発展 兆より大きい数の単位	
		10. かけ算の筆算(1)	11 -2 9	106~120	①何十、何百に1位数をかける乗法計算(1, 2をセット) ②2位数に1位数をかける乗法(繰り上がりなし) ③2位数に1位数をかける乗法の筆算形式(繰り上がりなし) ④2位数に1位数をかける乗法の筆算(繰り上がりあり) ⑤2位数に1位数をかける乗法の筆算(繰り上がりあり)(6, 7をセット) ⑥3位数に1位数をかける乗法の筆算(繰り上がりなし) ⑦3位数に1位数をかける乗法の筆算(繰り上がりあり) ⑧乗法の結合法則 ⑨習熟の時間	A(3) 内取(2)(4)
				140	発展 乗法の筆算づくり(乗数が1位数)	
			☆おぼえているかな?	—	121	●既習内容の理解の確認
		11. 大きい数のわり算、 分数とわり算	4	122~125	①何十を1位数でわる除法計算(余りなし) ②2位数÷1位数で、十の位と一の位でわりきれぬ除法計算 ③等分除と分数の意味の関連付け ④もとの大きさが異なるものの等分した数について	A(4)(6)
		★どんな計算になるのかな?	1	126	①加減乗除についての演算決定	A(2)(3)(4)

下巻		単元	指導 時数	ページ	指導内容	学習指導要領
後期	2学期	12. 円と球 ◆他教科との関連: 英語	8	2~13	●円の概念、性質、円の中心、半径と直径 ●コンパスの機能と使い方 ●球の概念、性質、球の中心、半径と直径	B(1) 内取(6)
		13. 小数	11	14~29	①小数の意味と表し方(水のかさ) ②適応問題 ③小数の意味と表し方(長さ) ④数直線上の小数 ⑤小数の位取り、小数の構成 ⑥小数の相対的な大きさ、大小関係、 ⑦小数の加法計算 ⑧小数の減法計算 ⑨小数の加減計算の筆算 ⑩多面的な見方 ⑪習熟の時間	A(5)
		14. 重さのたんいと はかり方	9	30~42	●重さの概念 ●重さの単位「グラム、キログラム」 ●1kg=1000gの単位関係	C(1) 内取(7)

下巻		単元	指導 時数	ページ	指導内容	学習指導要領
3 学 期	◆他教科との関連:理科			114	●はかりを使った重さの測定の仕方 ●重さについての加減計算(正味、風袋、全体の重さ) ●長さ、重さ、かさの単位の関係(接頭語キロ(k)やミリ(m)の意味) 発展 おもりの組み合わせ方	
	☆おぼえているかな?	—	43	●既習内容の理解の確認	—	
	15. 分数	10	44~56	①分数の意味と表し方 ②分数は単位分数のいくつ分での表示 ③「分数」「分母」「分子」の意味 ④分数を数直線に表す方法 ⑤1より大きい分数 ⑥分数であらわされる量と割合の違い ⑦分母が10の分数と小数の関係 ⑧同分母分数の加法計算 ⑨同分母分数の減法計算 ⑩習熟の時間 115 発展 分数が表すこと(量、割合)に着目した問題の解決	A(6) 内取(5)	
	☆おぼえているかな?	—	57	●既習内容の理解の確認	—	
	16. □を使った式	3	58~63	①未知の数量□の理解と、□を用いた加法の式の表し方 ②未知の数量の□を用いた減法や乗法、除法の式の表し方 ③習熟の時間 デジタル 発展 □や○を用いた式を活用した問題の解決	A(7)	
	17. かけ算の筆算(2)	10 -1 9	64~74	①1~2位数に何十をかける乗法計算 ②乗数が何十の計算 ③2位数に2位数をかける乗法 ④2位数に2位数をかける乗法と筆算形式(繰り上がりなし) ⑤2位数に2位数をかける乗法の筆算(繰り上がりあり)(5, 6をセット) ⑥きまりを使った乗法の計算の工夫 ⑦3位数に2位数をかける乗法の筆算、習熟の時間 ⑧2位数と1位数との乗法の暗算 ⑨習熟の時間 116 発展 乗法の筆算づくり(乗数が2位数)	A(3) 内取(2)	
	☆おぼえているかな?	—	75	●既習内容の理解の確認	—	
	●倍の計算	3	76~79	①倍の第二用法 ②倍の第一用法 ③倍の第三用法	A(3)(4)(7)	
	18. 三角形と角 ◆他教科との関連:英語	8	80~93	●二等辺三角形、正三角形の概念 ●二等辺三角形、正三角形のかき方 ●形としての角の概念 ●二等辺三角形、正三角形の角の性質	B(1) 内取(6)	
	☆おぼえているかな?	—	94	●既習内容の理解の確認	—	
	●そろばん	2	95~97	①そろばんの珠の入れ方、取り方 ②そろばんによる基本的な加減計算	A(8)	
	★考える力をのばそう	1	98~99	①等間隔に配置されたものの数と、その間の数との関係に着目して考える問題解決	A(3)(7)	
	★3年のふくしゅう	3	100~104	●3学年の学習内容の総復習、働かせてきた数学的な見方・考え方の振り返り	A~D	

年間の総時数 標準時数 175 時間	3学期制 1学期 45 + 2学期 56 + 3学期 39 = 140	予備時数 35 時間
------------------------------	--	----------------------

新編 新しい算数 第4学年 年間指導計画案

- ・発展印は、発展的な学習の内容を示しています。
- ・「学習指導要領」欄のAは数と計算、Bは図形、Cは変化と関係、Dはデータの活用、「内取」は内容の取扱いを示しています。

上巻		単元	指導 時数	ページ	指導内容	学習指導要領	
前期	1 学期	★学びのとびら	1	3～7	●数学的活動を通じた算数科の学び方の確認	第3学年の内容	
		1. 大きい数のしくみ	7	8～19	●億、兆に及ぶ数の構成、命数法と記数法 ●10倍、1/10にした数の表し方 ●十進位取り記数法と十進数の意味 発展 兆より大きい数の単位 ●3位数どうしの乗法の筆算 ●末尾に0のある乗法の計算の工夫	A(1) 内取(1)(3)	
		◆他教科との関連: 英語	-2				
				147	発展 乗法の筆算の拡張(4位数、5位数)		
		2. 折れ線グラフと表	9	20～35	●折れ線グラフの読み方 ・伴って変わる2量の関係(関係の特徴) ・折れ線の傾きと変化の度合いの考察 ●折れ線グラフのかき方 ●折れ線グラフの読み取りと未測定の考察 ●棒グラフと折れ線グラフの合わせたグラフの読み取り ●資料を落ちや重なりがないように分類整理し、表にまとめること ●二次元表の表し方	D(1) 内取(9)(10)	
	◆他教科との関連: 理科						
	3. わり算の筆算(1)	11	36～53	●何十、何百を1位数でわる除法計算 ●2～3位数を1位数でわる除法と筆算形式 ●1位数でわる除法の暗算	A(3) 内取(2)		
	4. 角の大きさ	9	54～71	●回転による角の大きさの意味 ●角度の単位「度」、1直角=90°の単位関係 ●分度器を使った角度のはかり方 ●対頂角の性質 ●分度器を使った角のかき方、三角形のかき方	B(5)		
	5. 小数のしくみ	13 -1 12	72～89	①1/10の単位に満たない大きさの表し方を理解し、1/100の位までの小数の書き方、読み方を理解する。 ②1/1000の位までの小数の書き方、読み方を知り、小数の表し方について理解する。 ③既習の整数の仕組みに着目して、1と0.1、0.01、0.001の関係を捉え、説明することができる。 ④十進位取り記数法を用いて、小数の大小関係について理解する。 ⑤位の変わり方に着目して、小数を10倍した数や1/10にした数について考え、説明することができる。 ⑥面積図を用いて、0.01の大きさに着目して、小数の相対的な大きさについて考え、説明することができる。 ⑦⑧1/100の位、1/1000の位の小数の加法の筆算の仕方を考え、その計算を説明することができる。 ⑨⑩1/100の位、1/1000の位の小数の減法の筆算の仕方を考え、その計算を説明することができる。 ⑪小数の見方について、既習の数直線や多様な数の表し方を基に考え、説明することができる。 ⑫いかしてみよう(削減、又は⑬たしかめように入れる) ⑬たしかめよう	A(4)		
	★考える力をのばそう	1	90～91	●図を活用し、2量の差に着目して考える問題	A(6)		
●そろばん	2 -1 1	92～93	① ②大きい数や小数の珠の入れ方。そろばんによる小数や大きい数の簡単な加減計算(1時間で行う)	A(8)			
2 学期	6. わり算の筆算(2)	14 -2 12	94～111	①10のまとまりを用いて、何十でわる計算の仕方を理解し、説明することができる。 ②2位数÷2位数の筆算の仕方を理解し、その計算ができる。 ③②の習熟	A(3) 内取(2)(3) (4)		

上巻		単元	指導 時数	ページ	指導内容	学習指導要領
				147	④⑤2位数÷2位数の筆算で、過大商、過小商を立てたときの仮商修正の仕方を理解し、その計算ができる。 ⑥⑦除数に着目して、2位数÷2位数、3位数÷2位数=1位数の筆算で、除数の切り捨てや切り上げを選んで仮商をたてて計算することができる。 ⑧3位数÷2位数=2位数の筆算の仕方を理解し、その計算ができる。 ⑨2位数÷1桁=2位数の筆算の仕方をういて、3位数÷2位数=2位数の筆算をすることができる。 ⑩商に0がたつ場合の筆算の仕方や、除数が3桁の場合の筆算の仕方を考え、説明することができる。 ⑪除法の性質について理解する。 ⑫末尾に0のある数の除法の筆算の仕方を考え、説明することができる。 ⑬⑭たしかめよう(たしかめようを2時間。算数の目は削減)	
		●倍の見方	4	112～117	●除法の意味の拡張(倍の計算) ●簡単な場合についての割合	A(3)(6) C(2)
		7. がい数の表し方と使い方	8	118～130	●概数の意味 ●四捨五入の意味と方法 ●概数処理のいろいろな表現方法 ●数の範囲の表し方 ●和、差、積、商を概数で見積もること ※「プログラミングを体験しよう！」への誘導あり	A(2) 内取(2)
				148	発展 概数処理をした上でのグラフへの表現	
		☆おぼえているかな？	—	131	●既習内容の理解の確認	—
		★算数で読みとこう	1	132～133	●給食の残食に関するデータから情報を読み取ったり判断したりする問題	D(1)

下巻		単元	指導 時数	ページ	指導内容	学習指導要領
後期	2学期	8. 計算のきまり	8 -1 7	2～13 135	① ()を用いた式の計算順序 ② 四則混合の式の計算順序 ③ 物の並び方やまとまりに注目し、1つの式に表す。 ④ 分配法則、計算の工夫 ⑤ 交換・結合法則 ⑥ 被乗数や乗数と積に注目し、情報の性質を理解する ⑦ 学習内容の定着・習熟	A(6)(7) 内取(6)
		9. 垂直、平行と四角形	13	14～35 136	●直線の垂直、平行の概念とひき方 ●平行線を活用してできる角の大きさの考察 ●台形、平行四辺形、ひし形の概念、性質 ●台形、平行四辺形、ひし形のかき方 ●いろいろな四角形の対角線の性質	B(1) 内取(7)
		10. 分数	9 -1 8	36～48 デジタル	① 真分数、仮分数、帯分数の表し方や意味 ② 真分数、仮分数、帯分数の分類 ③ 仮分数の帯分数への変換 帯分数の仮分数への変換 ④ 異分母の同値分数、分子が同じ分数の大きさの比較 ⑤ 同分母の分数の加減計算の考察 ⑥ 帯分数の加法計算 ⑦ 帯分数の減法計算 ⑧ 学習内容の習熟・定着	A(5)
				デジタル	発展 分数と小数の関係の考察	

下巻

	単元	指導 時数	ページ	指導内容	学習指導要領
3 学期	☆おぼえているかな？	—	49	●既習内容の理解の確認	—
	11. 変わり方調べ	4 +1	50～56	① 伴って変わる数量の関係に着目し、和が一定の特徴について考える。 ② 伴って変わる数量の関係に着目し、差が一定の特徴について考える。 ③ 伴って変わる数量の関係に着目し、商が一定の特徴について考える。 ④ 比例について押さえる。(5年から1時間) ⑤ 学習内容の習熟・定着 発展 比例関係に着目した問題 デジタル 発展 2つの数量の関係を折れ線グラフに表すこと	A(6) C(1)
	☆おぼえているかな？	—	57	●既習内容の理解の確認	—
	12. 面積のくらべ方と表し方	10 -1 9 +1	58～75	① 面積の意味 ② 長方形や正方形の面積を求める公式についての考察 ③ 面積の公式の適用 ④ L字型の図形の面積の求め方についての考察 ⑤ 平行四辺形と長方形の面積の関係を考える(5年から1時間) ⑥ 大きな面積の表し方についての考察 ⑦ 面積の単位「アール(a)」「ヘクタール(ha)」 ⑧ 面積の単位「平方キロメートル(km ²)」 ⑨ 長方形の縦の長さとの面積の関係 ⑩ 学習内容の習熟・定着 発展 工夫して面積を求める問題	A(6) B(4) 内取(8)
	13. 小数のかけ算とわり算	15 -2 13	76～97	① 数の構成に着目し、0.3×6などの計算の仕方を考える。 ② 乗法の性質に着目し、3.6×7などのひっ算の仕方を考える。 ③ 小数×整数の仕方 ④ 乗法の性質に着目し、1.36×7などのひっ算の仕方を考える。 ⑤ 数の構成に着目し、3.6÷3などの計算の仕方を考える。 ⑥ 数の構成に着目し、7.2÷3などの計算の仕方を考える。 ⑦ 小数×整数の仕方 ⑧ 数の構成に着目し、9.48÷4などの計算の仕方を考える。 小数÷整数のあまりのあるわり算のひっ算の仕方を考える。 ⑨ 整数÷整数のわり進むわり算のひっ算の仕方を考える。 ⑩ 小数÷整数のわり進むわり算のひっ算の仕方を考える。 ⑪ 帯小数倍を表す数を考える。 ⑫ 純小数倍を表す数を考える ⑬ 学習内容の習熟・定着 発展 被乗数や被除数の桁数を拡張した小数×÷整数の計算	A(4) 内取(5)
	★どんな計算になるのかな？	1	98～99	① 加減乗除についての演算決定	A(3) (4) B(4)
	14. 直方体と立方体 ◆他教科との関連: 英語	9	100～113	●直方体、立方体の概念、特徴、性質 ●展開図、見取図の意味とかき方 ●直方体、立方体の面や辺の位置関係(垂直、平行) ●平面上や空間にある点の位置の表し方 発展 立方体の展開図の考察	B(2) (3)
	★考える力をのばそう	1	114～115	① 2つの数量の共通部分に対応・消去し、数量の関係を単純化してとらえる問題	A(6)
	★算数で読みとこう	1	116～117	●防災に関するデータから情報を読み取ったり判断したりする問題	D(1)
	★4年のふくしゅう	3	118～122	●4学年の学習内容の総復習、働かせてきた数学的な見方・考え方の振り返り	A～D

計9時間の短縮 —1 計10時間の短縮

年間の総時数		予備時数
標準時数	175 時間	28 時間
	3学期制 1学期 51 + 2学期 58 + 3学期 38 = 147	

新編 新しい算数 第5学年 年間指導計画案

- ・発展印は、発展的な学習の内容を示しています。
- ・「学習指導要領」欄のAは数と計算、Bは図形、Cは変化と関係、Dはデータの活用、「内取」は内容の取扱いを示しています。

上巻		単元	指導 時数	ページ	指導内容	学習指導要領
前期	1 学期	★学びのとびら	1	3～7	●数学的活動を通じた算数科の学び方の確認	第4学年の内容
		1. 整数と小数	5	8～15	●十進数としての整数、小数 ●0.001を単位とした、小数の相対的な大きさ ●十進位取り記数法と十進数の意味 ●小数や整数を10倍、100倍、1/10、1/100にしたときの数の表し方	A(2)
					136	
		2. 直方体や立方体の体積 ◆他教科との関連: 英語	8	16～31	●体積の意味 ●体積の単位「立方センチメートル、立方メートル」と単位の相互関係 ●直方体、立方体の体積公式とその適用 ●複合図形の体積の求め方 ●体積の単位と既習の単位との関係	B(4)
					136～137	
		3. 比例	3 (4)	32～38	●比例の意味 →4年生「2つの量の変わり方」の最後に1時間扱う	C(1)
		☆おぼえているかな?	—	39	●既習内容の理解の確認	—
		4. 小数のかけ算	9	40～51	●小数をかけることの意味 ●小数の乗法の考え方と筆算形式 ●純小数をかけるときの積と被乗数の関係 ●小数の場合も分配、交換、結合法則が成り立つこと	A(3)(6)
	デジタル				発展 3回乗じて10になる数についての考察	
	5. 小数のわり算	9	52～63	●小数でわることの意味 ●小数の除法の考え方と筆算形式 ●純小数でわるときの商と被除数の関係 ●商を概数で表すときの処理の仕方 ●余りがある場合の余りの小数点の位置	A(3)	
				デジタル		発展 カードを用いた条件に合う除法づくり
	●小数の倍	4 (5)	64～69	●倍に関する基準量変換 ●小数倍の意味と小数倍を適用する問題(第一、二、三用法) ●簡単な場合についての割合	A(3)	
	★どんな計算になるのかな?	1 (2)	70	●小数の乗除についての演算決定 →1時間に短縮する	A(3)	
	☆おぼえているかな?	—	71	●既習内容の理解の確認	—	
	6. 合同な図形	8	72～83	●合同の意味、合同な図形の弁別 ●合同な図形の性質 ●合同な三角形の作図と、三角形の決定条件の初歩 ●合同な四角形の作図と、四角形の決定条件の初歩	B(1)	
				137		発展 平面図形の決定条件の初歩
2 学期	7. 図形の角	6	84～93	●三角形の内角の和は 180° であること ●多角形の内角の和の考察 ●1種類の合同な四角形だけで平面を敷き詰められること	B(1) 内取(2)	
			138	発展 作図を通じた長方形の性質の考察		
	8. 偶数と奇数、 倍数と約数	12	94～107	●偶数、奇数の意味とその類別 ●倍数、公倍数、最小公倍数の意味とその見つけ方 ※「プログラミングを体験しよう!」への誘導あり ●約数、公約数、最大公約数の意味とその見つけ方	A(1) 内取(1)	
138				発展 公倍数の性質を利用して、条件に合う整数を考える問題		
9. 分数と小数、	6	108～117	●整数のわり算の商を分数で表すこと	A(4)		

上巻		単元	指導 時数	ページ	指導内容	学習指導要領
		整数の関係			●分数倍の意味と分数倍を適用する問題(第一用法) ●分数と小数、整数の相互関係	
				デジタル	発展 循環小数に関する考察	
		★考える力をのばそう	2	118～119	●変化する2つの数量とその和や差を表に表すことを通して、変化の規則性を見つける問題解決	C(1)
		★算数で読みとこう	2	120～121	●体力テストについての記事や運動に関するアンケートの結果について、その妥当性を批判的に考察したりする問題	D(1)
		☆おぼえているかな?	—	122	●既習内容の理解の確認	—

下巻		単元	指導 時数	ページ	指導内容	学習指導要領		
後期	2 学期	10. 分数のたし算とひき算	9 (10)	2～17	●約分の意味とその方法 ●通分の意味とその方法 ●異分母分数の加法、減法の計算 ●分数と小数の混じった加減計算 ●時間の分数表示	A(4)(5)		
				デジタル	発展 カードを用いた条件に合う分数の加法づくり、音符の長さに関する考察			
		11. 平均	6	18～25	●平均の意味と求め方 ●平均から全量を求める方法 ●測定したデータから平均を求める方法 ●外れ値を除いた平均の求め方	D(2)		
		12. 単位量あたりの大きさ	10	26～41	●単位量あたりの大きさの意味 ●人口密度の意味と求め方 ●速さの意味と表し方 ●速さに関する公式とその適用	C(2)		
		13. 四角形と三角形の面積	11	42～62	●平行四辺形の面積の求め方、面積公式とその適用 ⇒4年生「正方形、長方形の求積」後に1時間扱う。 ※5年生の指導時数は増減なし! ●三角形の面積の求め方、面積公式とその適用 ●台形やひし形の面積の求め方、面積公式とその適用 ●三角形の高さと面積の関係	B(3)		
				139～140	発展 図形の面積公式に着目した図形の関係の考察、図形の性質を用いた面積の求め方			
			☆おぼえているかな?	—	63	●既習内容の理解の確認	—	
		3 学期	14. 割合	10	64～80	●割合の意味とその求め方 ●百分率の意味とその表し方 ●歩合の意味とその表し方 ●百分率を適用した計算問題	C(3) 内取(4)	
				☆おぼえているかな?	—	81	●既習内容の理解の確認	—
	15. 帯グラフと円グラフ		8	82～92	●帯グラフ、円グラフの読み方、特徴、かき方 ●統計的な問題解決の方法	D(1) 内取(5)		
			◆他教科との関連: 英語					
16. 変わり方調べ	1		93～95	●図、表、式を用いて数量の規則性を見つける問題解決	A(6)			
		17. 正多角形と円周の長さ	9	96～109	●正多角形の概念、性質、かき方 ※「プログラミングを体験しよう！」への誘導あり ●円周率の意味 ●円の直径の長さと円周の長さの関係	B(1) 内取(3) A(6) C(1)		
		18. 角柱と円柱 ⇒6年生の内容へ!	7	110～119	●角柱、円柱の概念、特徴、性質 ●角柱、円柱の見取図、展開図	B(2)		
				デジタル	発展 トイレtpの芯を展開した図形の考察			
		★考える力をのばそう	2	120～121	●2量の関係を図に表すことを通して基準量を求める問題	C(3)		
		★算数で読みとこう	2	122～123	●人工林や二酸化炭素の排出量についてのデータから情報を読み取ったり判断したりする問題	D(1)		
		★5年のふくしゅう	5	124～128	●5学年の学習内容の総復習、働かせてきた数学的な見方・考え方の振り返り	A～D		

年間の総時数 標準時数 175 時間	3学期制 1学期 51 + 2学期 65 + 3学期 44 = 160	予備時数 15 時間
------------------------------	-------------------------------------	----------------------



年間の総時数 標準時数 175 時間	3学期制 1学期 49 + 2学期 64 + 3学期 44 = 157	予備時数 18 時間
------------------------------	---	----------------------

新編 新しい算数 第6学年 年間指導計画案

- ・発展印は、発展的な学習の内容を示しています。
- ・「学習指導要領」欄のAは数と計算、Bは図形、Cは変化と関係、Dはデータの活用、「内取」は内容の取扱いを示しています。

		単元	指導 時数	ページ	指導内容	学習指導要領
前期	1 学期	★学びのとびら	1	3～7	●数学的活動を通じた算数科の学び方の確認	第5学年の内容
		1. 対称な図形	13	8～23	●線対称な図形、対称の軸の概念 ●線対称な図形の性質(対応する点、辺、角)とかき方 ●点対称な図形、対称の中心の概念 ●点対称な図形の性質(対応する点、辺、角)とかき方 ●既習の多角形を対称性という観点で見ること	B(1)
		2. 文字と式	5	24～31	●数量の大きさを、文字 x を用いた式で一般的に表すこと ●数量の関係を、文字 x 、 y を用いた式で一般的に表すこと	A(2)
				248	発展 文字を使った求積公式を見た数量の関係の考察	
		3. 分数×整数、 分数÷整数、 分数×分数	13 -2 11	32～49	●分数に整数をかけることの意味と計算の仕方 ●分数を整数でわることの意味と計算の仕方 ●分数をかけることの意味と計算の仕方 ●真分数をかけるときの積と被乗数の関係 ●分数についても面積や体積の公式や計算法則が成り立つこと ●逆数の意味	A(1)(2) 内取(1)(2)
				デジタル	発展 条件に合う分数の乘法づくり	
		4. 分数÷分数	7 -2 5	50～65	●分数でわることの意味と計算の仕方 ●真分数でわるときの商と被除数の関係 ●3口の分数の乗除混合計算の仕方 ●分数、小数、整数の混じった乗除計算の仕方 ●分数の乗除計算の立式についての理解の深化(作問)	A(1)(2) 内取(1)(2)
				249	発展 分子、分母が分数である分数を含む除法計算、分数の四則計算を用いた問題	
		●分数の倍	3	66～69	●分数倍を適用する問題(第一、二、三用法)	A(1)(2) 内取(1)(2)
		★どんな計算になるのかな?	2 -1 1	70	●分数の乗除についての演算決定	A(1)(2) 内取(2)
		☆おぼえているかな?	—	71	●既習内容の理解の確認	—
		5. 比	8	72～84	●比の意味と表し方 ●比の値の意味と表し方 ●等しい比の意味と調べ方 ●比の相等関係とその利用、比例配分	A(2) C(2)
				250	発展 比を使って平面図形の面積比を考える問題	
		☆おぼえているかな?	—	85	●既習内容の理解の確認	—
		★算数で読みとこう	2	86～87	●ホエールウォッチングや野菜の価格に関する割合について考察したり判断したりする問題	D(1) 内取(2)
2 学期		6. 拡大図と縮図	8	88～99	●拡大図、縮図の意味と性質(対応する辺の長さや角の大きさ) ●拡大図、縮図のかき方 ●縮図の利用	B(1)
				251	発展 相似比を使った問題、相似比と面積比に関する問題	
		7. データの調べ方 ◆他教科との関連: 英語	10	100～119	●代表値としての平均 ●資料を度数分布表に整理すること ●最頻値 ●ヒストグラム(柱状グラフ)を読んだりかいたりすること ●中央値 ※「プログラミングを体験しよう!」への誘導あり ●統計的な問題解決の方法 ●いろいろなグラフの特徴、読み方 発展 ダイアグラム、荷物の配達料金のグラフ 発展 一部の資料から全体の資料の傾向を調べること	D(1)
		8. 円の面積	6	120～132	●円の面積の求め方と面積公式 ●円を含む複合図形の面積の求め方	B(3) 内取(3)
		252	発展 円の面積を使ったいろいろな問題			
					—	

単元	指導 時数	ページ	指導内容	学習指導要領
角柱と円柱 ☆おぼえているかな？	7	5年下 110～117 133	●角柱、円柱の概念、特徴、性質 ●角柱、円柱の見取図、展開図 発展 トイレットペーパーの芯を展開した図形の考察 ●既習内容の理解の確認	

単元	指導 時数	ページ	指導内容	学習指導要領	
後期 2学期	9. 角柱と円柱の 体積	5	134～141	●角柱、円柱の体積公式 ●複合図形を角柱とみた体積の求め方	B(4)
			252	発展 与えられた条件を使った体積の関係の考察	
	10. およその面積と 体積	5	142～146	●概形を基本図形でとらえた面積、体積の概測	B(2)
	☆おぼえているかな？	—	147	●既習内容の理解の確認	—
	★考える力をのばそう	2 -1 1	148～149	●線分図を用いて全体を1とみたときの、単位量などを求める問題	A(2) C(2)
	11. 比例と反比例	16 -2 14	150～175	●比例の関係を、文字 x 、 y を使って式に表すこと ●表を使った比例関係の考察 ●比例の式 ●比例のグラフの理解 ●比例関係に着目した問題 ●反比例の意味、性質 ●反比例の表、式、グラフ	A(2) C(1)
				253	
	12. 並べ方と 組み合わせ方	6	176～185	●起こりうる場合の数を落ちや重なりがないように調べる方法 (順列、組み合わせの考え方の初歩)	D(2)
	★考える力をのばそう	2 -1 1	186～187	●図、表、式を用いて数量の関係を見つける問題	A(2) C(1)
	★算数で読みとこう	2	188～189	●海洋プラスチックごみについてのデータから情報を読み取ったり判断したりする問題	D(1)
3学期	●データを使って 生活を見なおそう	5	190～195	●家庭学習の時間を統計的に分析すること	
	13. 算数のしあげ	19	196～219	●小学校の学習内容の総復習	A～D
	★算数卒業旅行	11	220～230	発展 中学校の数学の素地的な体験や学習 ●国際理解、和算、クイズ・パズルを通して算数・数学に対する興味を広げる問題	A～D

年間の総時数 標準時数 175 時間	3学期制 1学期 49 + 2学期 58 + 3学期 35 = 142	予備時数 33 時間
------------------------------	-------------------------------------	----------------------